

## 蚊が媒介するジカウイルス感染症に注意!

豊橋市保健所 健康政策課  
こども保健課

### 1. ジカウイルス感染症とは

ジカウイルス感染症（ジカ熱）は、ジカウイルスに感染することで生じる感染症です。主に、ジカウイルスを持った蚊（ネッタイシマカ・ヒトスジシマカ）に刺されることによって感染します。

症状は、軽度の発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などです。また、感染しても全員が発症するわけではなく、症状がないか、症状が軽いため気がつかないこともあります。

現在、ワクチンはありません。特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。※感染リスクのある地域は、アフリカ、中央・南アメリカ、アジア太平洋地域で、近年はブラジルを中心に中南米に感染が拡大しています。

◎最新情報に関しては、FORTH/厚生労働省検疫所ホームページよりご確認ください。

<http://www.forth.go.jp/>

### 2. 妊婦及び妊娠予定の方へ

ジカウイルスは母体から胎児への感染を起こすことがあり、小頭症などの先天性障害を起こす可能性があります。このため、妊婦及び妊娠予定の方は流行地域への渡航を控えてください。

やむを得ず渡航する場合は、厳密な防蚊対策を講じることが必要です。



### 3. 流行地より帰国した方へ

性交渉による感染リスクも指摘されており、流行地域から帰国した方は、症状の有無にかかわらず、最低8週間、パートナーが妊婦の場合は妊娠期間中、性行為の際に、コンドームを使用するか性行為を控えてください。

### 4. 予防対策と症状が出現した場合の対応について

流行地域では、長袖、長ズボンを着用して、虫よけスプレー等を使用し、蚊に刺されないように注意しましょう。

流行地域から帰国された際は、症状の有無に関わらず、帰国日から2週間程度、蚊に刺されないように注意してください。

心配な事がある方は、検疫所または最寄りの保健所等にご相談ください。



その他の蚊媒介感染症や予防策の詳細については市ホームページをご参照ください。

豊橋 蚊 感染症

検索

